

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公開番号】特開2003-319467(P2003-319467A)  
 【公開日】平成15年11月7日(2003.11.7)  
 【出願番号】特願2003-100738(P2003-100738)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 Q 7/38 (2006.01)**

**H 0 4 Q 7/22 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 9 N

H 0 4 B 7/26 1 0 9 A

H 0 4 B 7/26 1 0 8 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月3日(2006.4.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 通信システムのグローバル高速サービススケジューラにより資源を割り当てる方法であって、

(A) ユーザ機器(UE)から受領したグローバルCQI情報から決定された資源割り当て値に基づいて、該ユーザ機器を通信システムのセルサイトに割り当てるステップであって、前記セルサイトがユーザ機器の活性状態の組のメンバーであるステップからなる方法。

【請求項2】 請求項1記載の方法において、前記(A)ステップが、

(A1) 決定された資源割り当て値を提供するセルサイトを選択するステップ、及び

(A2) 前記資源割り当て値を選択されたセルサイトに転送するとともに、該選択されたセルサイトが該資源割り当て値をユーザ機器に送信し、該セルサイトが通信システムの採用するプロトコルに従って該ユーザ機器にサービスすることを可能とするステップを含む方法。

【請求項3】 請求項1記載の方法において、前記グローバル高速スケジューラが、ユーザ機器のために活性状態の組の情報にアクセスし、1以上のファクタに基づいてユーザ機器の活性状態の組を更新する方法。

【請求項4】 請求項1記載の方法において、前記グローバル高速スケジューラが、CQIソフトハンドオフダイバシティコンバイニングを実行することにより、前記CQI情報を受領する方法。

【請求項5】 請求項1記載の方法において、前記通信システムがUMTSであり、前記ユーザ機器がそのグローバルCQI情報をHS-DPCCHを介して送信し、前記ユーザ機器が該セルサイトからHS-SCCHを介して前記グローバル高速スケジューラから割り当てを受ける方法。

【請求項 6】 通信システムのユーザ機器（UE）に対するセルを切り替える方法であって、

（A）グローバル高速スケジューラにより送信された割り当て情報から、通信システムのセルサイトからユーザ機器によってサービスを受領するステップであって、前記割り当て情報が少なくとも 1 つの資源割り当て値、ユーザ ID、及び前記セルサイトを特定する符号を含む、ステップからなる方法。

【請求項 7】 請求項 6 記載の方法において、前記（A）ステップが、

（A1）該ユーザ機器によってグローバル CQI 情報を該グローバル高速スケジューラに送信するステップ、

（A2）該グローバル高速スケジューラからの割当てを待機するステップであって、該割当てによってセルサイトを特定し割り当てるステップ、及び

（A3）該割り当てられたセルサイトが該ユーザ機器にサービスできるように、該通信システムが採用するプロトコルに従って、シグナリングチャンネルを介して該割り当てられたセルサイトと通信するステップを含む方法。

【請求項 8】 請求項 6 記載の方法において、前記ユーザ機器が、該グローバル CQI 情報を送信し、セルサイトからのダウンリンクデータトラフィックを受領できるように少なくとも 1 つの資源を獲得する方法。

【請求項 9】 請求項 6 記載の方法において、前記通信システムが U M T S であり、前記ユーザ機器がそのグローバル CQI 情報を H S - D P C C H を介して送信し、前記ユーザ機器が該セルサイトから H S - S C C H を介して前記グローバル高速スケジューラから割り当てを受ける方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

無線通信システムは公知の 1 x - E V - D O (cdma 2001x-Evolution-Data Optimized) と、1 x E V - D V (cdma 2001x-Evolution-Data Voice) と、ユニバーサル移動通信システム (Universal Mobile Telecommunication System (U M T S)) の高速ダウンリンクパケットアクセス (High Speed Downlink Packet Access (H S D P A)) 仕様書に適合したシステム (以下無線データシステムと称する) は、データ情報の伝送を受け入れることができる。無線データシステムは、セル内に配置された複数の基地局を有する他の無線通信システムとほぼ同様な構造である。